施設名

香川県社会福祉総合センター

所在地	高松市番町一丁目10			0番35号		供用開始年度	平成9年度	
施設の種類	健康福祉施設			ታ		施設設置根拠	香川県社会福祉総合センター条例	
設置目的	社会福祉に関する活動の振興を図			り、もって県民	の福祉	の増進に資する。		
施設運営方法	国営方法 全部委託:指定管理者((公財)かがわ健康福祉機構)							
整備事業費		9,799	,848千円	施設の概	要			
県債		9,322	,000千円	【施設】 鉄筋	鉄骨コ	_ ンクリート造 地上	7階、地下3階、塔屋1階	
一般財源		442	.,689千円	敷地	面積	2,452.87㎡、延床面	ī積13,290.82㎡	
その他		35	5,159千円	建設手法 香川県、(福)香川県社会福祉協議会、(財)香川県婦人教育協会				
					((財)香川県自治協	会、日本赤十字社及び四国電力㈱の合築方式	
利用料金		利用:	料	【職員の状況】	常勤	の役員数 理事長	1名、専務理事1名	
貸室使用料(全日の場	貸室使用料(全日の場合)冷暖房使用料別途 2,170円~59,		59,360円	職員数 財団職員1名、嘱託職員4名、事務職員8名 計13名				
	健康アレイルーム個人使用料①、駐車場使用料(1台につき25分あたり)② 1200円 2100円			注1)整備事業費には、合築方式による県以外の各団体の負担額は含まない。				
ボランティア・男女共同 祉ライブラリー、福祉用				注2)職員数は、(公財)か	がわ健康福祉機構の	職員のうち、香川県社会福祉総合センターの	
も館」、健康福祉情末、インターネット等に。	級システム(専用端 無料			管理運営業務に従事する職員数を計上。				
提供サービス)	トのほか、田江川村			注3)貸室使用料	、健康プ	レイルーム個人使用料	、駐車場使用料には、減免の制度がある。	

行政コスト計算書

【行政コスト】

27 年度

●県債残高(H28.3.31現在)

1,296,973 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H25	197,638人
H26	205,583人
H27	199,470人

(貸室の月平均利用件数)

H25	367.9 件/月
H26	386.9 件/月
H27	380.5 件/月

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H25	1,649円			
H26	1,632円			
H27	1,641円			

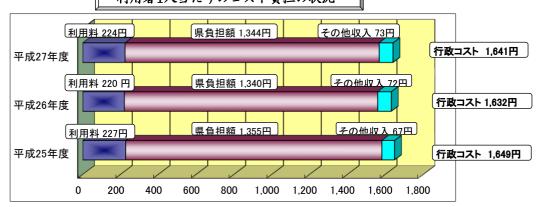
平成

【行政コスト】		平成 27	年度		(千円)
項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかか るコスト	人件費	50,227	15.3%	55,163	△ 4,936
	退職給与引当金繰入等				
	小計	50,227	15.3%	55,163	△ 4,936
物にかか るコスト	物件費	102,383	31.3%	104,606	△ 2,223
	維持補修費	12,740	3.9%	11,432	1,308
	減価償却費	132,360	40.4%	132,360	
	その他	4,223	1.3%	4,436	△ 213
	小計	251,706	76.9%	252,834	△ 1,128
その他の コスト	公債費(利子のみ)	25,493	7.8%	27,466	△ 1,973
	その他				
	小計	25,493	7.8%	27,466	△ 1,973
行政コスト合計 ①		327,426	100.0%	335,463	△ 8,037

【収入項目】

利用料	44,630	13.6%	45,235	△ 605	
国庫支出金					
その他	14,519	4.5%	14,689	△ 170	
計 ②	59,149	18.1%	59,924	△ 775	
県単独負担額 ①一②	268,277	81.9%	275,539	△ 7,262	

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

・福祉目的の利用者に対しては、会議室の予約開始期間及び減免制度などの優位性を積極的に周知・案内し、さらにイベント情報及び催 し物などの最新情報も提供し利用向上を図った。

・会議室や通路の照明をLED化し、計画的な消灯を行うことで、節電に寄与するとともに電力料金の抑制に努めた。 ・火災・地震その他の緊急時避難経路を各会議室内に設置し、利用者の方が敏速・安全に避難できるよう経路図を設置した。 ・大会議室のマイクシステムの経年劣化に伴い、雑音・音とび等が発生したため、デジタルワイヤレスマイクシステムに交換し利便性の向上を図った。